



2022年4月7日

各 位

会 社 名 株式会社オンワードホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 保元 道宣  
(コード番号 8016 東証プライム)

問合せ先 取締役 財務・経理・IR担当 佐藤 修  
(TEL. 03-4512-1030)

### 特別損失の計上及び通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は2022年2月期(2021年3月1日～2022年2月28日)において特別損失の計上を行うとともに、2021年10月7日に公表しました通期連結業績予想と、本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社の連結子会社の保有する店舗等の固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来価値を検討した結果、固定資産の減損損失1,013百万円を特別損失として計上しました。

#### 2. 通期連結業績予想値と実績値の差異について

##### (1) 2022年2月期連結業績予想値と実績値との差異(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	174,600	1,000	1,200	8,200	60.47
実 績 値 (B)	168,453	△1,079	507	8,566	63.17
増 減 額 (B-A)	△6,147	△2,079	△693	366	—
増 減 率 (%)	△3.5	—	△57.7	4.5	—
※(ご参考)前期実績(2021年2月期)	175,899	△20,173	△20,174	△23,181	△171.18

## (2) 差異の理由

当連結会計年度の業績につきましては、2022年1月初旬までは実店舗への来店客数が順調に増加し、気温の低下とともに冬物衣料が好調に推移していました。しかしながら、1月中旬以降はオミクロン株の感染拡大と、それに伴うまん延防止等重点措置の実施により来店客数が急激に減少し、その結果、1、2月の売上高は業績予想値から61億円減少しました。これに対応して販管費の削減に努めたものの、売上高低下に伴う売上総利益の減少の影響が大きく、営業利益および経常利益が業績予想を下回る結果となりました。

以上